2024　年度 授業計画(シラバス)

学　科	薬業科	科目区分	専門分野	授業の方法	講義
科目名	化粧品検定対策講座Ⅱ	必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	15　(1)　時間(単位)
対象学年	2年	学期及び曜時限	前期　火・3限	教室名	4校舎501
担当教員	西岡　利子	実務経験とその関連資格			

《授業科目における学習内容》

日本化粧品検定1級に向けての対策講座です。1級範囲では2級範囲に加え、化粧品の成分や製品の種類・働きを中心に化粧品の歴史や法律まで幅広い知識を習得します。

《成績評価の方法と基準》

試験素点×0.7＋出席点20点＋平常点(小テスト)10点

《使用教材(教科書)及び参考図書》

日本化粧品検定3・2級対策テキスト、日本化粧品検定1級対策テキスト

《授業外における学習方法》

テキスト及びプリントの復習、化粧品の成分表示を見る癖を付けたり店頭やインターネット・SNSなどで化粧品に関する情報収集をして化粧品への興味・理解を深める(1級範囲)

《履修に当たっての留意点》

1級では内容がより専門的になります。しっかりと復習を行い、分からない所は早めに質問し解決しましょう。

回	授業の方法		内　容	使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	洗顔から保湿までの主な成分・役割、メイクアップ化粧品の成分など基本的な知識を理解し、説明・アドバイスすることができる。	配布資料 テキスト	テキストに目を通しておきましょう
		各コマにおける授業予定	男性肌・メイクアップ化粧品について(4～7)		
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	メイクアップ化粧品に配合される主な成分・基礎知識、ボディ用化粧品の目的と役割、毛髪・頭皮・ヘアケア化粧品を理解し、説明・アドバイスすることができる。	配布資料 テキスト	テキストに目を通しておきましょう
		各コマにおける授業予定	メイクアップ化粧品について(8)・ボディ化粧品について		
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	毛髪の構造や生え変わりのしくみ、トラブル、ヘアケア製品の成分、基礎知識について理解し、説明することができる。	配布資料 テキスト	テキストに目を通しておきましょう
		各コマにおける授業予定	毛髪の構造とヘアケア製品について		
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	爪の構造や働き、正しいケアについて理解し、説明・アドバイスすることができる。	配布資料 テキスト	テキストに目を通しておきましょう
		各コマにおける授業予定	ネイルの構造について・検定試験対策(練習問題)		
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	嗅覚のしくみと香りの分類について理解し、説明・アドバイスすることができる。	配布資料 テキスト	テキストに目を通しておきましょう
		各コマにおける授業予定	香りの成分と働きについて		

授業の方法			内　　容	使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	口腔・歯の構造と正しいオーラルケア、サプリメントの成分や効果について理解し、説明・アドバイスすることができる。	配布資料 テキスト	テキストに目を通しておきましょう
		各コマにおける授業予定	オーラルケア製品について・サプリメントの基礎知識		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	化粧品にまつわる基本的な法律を理解し、説明することができる。	配布資料 テキスト	テキストに目を通しておきましょう
		各コマにおける授業予定	化粧品にまつわるルール		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	化粧品の成分や製品の種類・働きを中心に幅広い知識を身に付け専門家レベルの説明・アドバイスをすることができる。	配布資料 テキスト	テキストに目を通しておきましょう
		各コマにおける授業予定	総復習		
第9回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第10回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第11回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第12回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第13回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第14回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第15回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			